

2025年度 事業報告

自 2025年1月1日至 2025年12月31日

1) 2025年度教育セミナーA・Bセッション(E-learning)

がん薬物療法専門医資格取得のために必要な知識の教育を目的とし、がん薬物療法の標準治療に関する講演を通じ、質の高いがん薬物治療を臓器横断的に実践できる医師の育成とがん薬物療法に関する幅広い情報の発信のために実施した。

開催回数 : 年1回
主催 : 日本臨床腫瘍学会
会期 : 2025年1月10日(金)～12月26日(金)
会場 : E-learning
対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能だが主に医療従事者を想定
募集方法 : 当会ホームページ
参加料 : Aセッション 会員 22,000円 非会員 38,500円
 Bセッション 会員 11,000円 非会員 27,500円
参加者数 : Aセッション588名/Bセッション549名

2) 第3回JSMO英語道場(ハイブリット)

日本臨床腫瘍学会のビジョンである国際化のミッションに基づき、英語プレゼンテーション・ディスカッション・ライティング等を包括的に教育する国際人材育成プログラムであり、本プログラムを通じ、国際的な情報発信、教育および研究の推進に寄与することを目的として実施した。

開催回数 : 年1回
主催 : 日本臨床腫瘍学会
会期 : 2025年1月19日(日)
会場 : AP東京八重洲を拠点とするハイブリット開催
対象者 : 日本臨床腫瘍学会 会員(休会会員を除く)※会員種別および職種不問
募集方法 : 当会ホームページ
参加料 : 無料
参加者数 : 284名

3) 第22回日本臨床腫瘍学会学術集会プレスセミナー(ハイブリット)

2025年3月6日～8日に開催される第22回学術集会に先駆けて、主に報道機関関係者を対象に、がん領域のスペシャリストが日本臨床腫瘍学会学術集会のアウトラインや各領域のトピックスについて分かりやすく解説し、報道機関担当者に対してがん薬物治療の最新情報を提供するとともに、当会の活動を広く社会へ開示し、一般市民へ最新のがん治療についての情報発信をするために実施した。

開催回数 : 年1回
主催 : 日本臨床腫瘍学会
会期 : 2025年2月13日(木)
会場 : AP東京八重洲を拠点とするハイブリット開催
対象者 : 全国紙・通信社・放送・雑誌記者、ジャーナリスト、厚労省担当
募集方法 : 当会ホームページ、チラシ
参加料 : 無料
参加者数 : 74名

2025年度 事業報告(案)

自 2025年1月1日至 2025年12月31日

4) 第22回日本臨床腫瘍学会学術集会 (ハイブリット)

がん医療分野に関する幅広い研究内容と最新の技術等を発表する場として学術集会を開催している。学術集会では国内外から多くの専門家を招聘し、がん治療及び研究・技術に関する最先端かつ幅広い情報を発信することにより、日本のがん薬物療法の向上及びがん患者に対するよりよい治療に寄与することを目的として実施した。

開催回数 : 年1回
主催 : 日本臨床腫瘍学会
会期 : 2025年3月6日(木)~8日(土)
会場 : 神戸コンベンションセンター
会長 : 高山 哲治(徳島大学大学院医歯薬学研究部消化器内科学分野 教授)
対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能
募集方法 : 当会ホームページ、チラシ、ポスター等
参加料 : 会員医師/企業 16,000円、会員メディカルスタッフ 8,000円、非会員医師/企業 31,000円、非会員メディカルスタッフ 10,000円、患者団体 1,000円
参加者数 : 7,512名

5) 日本臨床腫瘍学会市民公開講座 (徳島)

国内のがん薬物療法のエキスパートが、一般市民に対し分かりやすくがん薬物療法に関する最新情報を提供するほか、がん患者や家族との交流を通じて、がん及びがん治療に関する正しい知識を普及するために実施した。

開催回数 : 年1回
主催 : 日本臨床腫瘍学会
会期 : 2025年4月6日(日)
会場 : アスティとくしま
対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能
募集方法 : 当会ホームページ等
参加料 : 無料
参加者数 : 73名

6) がん免疫薬物療法マネジメントセミナー(WEB)

がん免疫療法に関わる適切なマネジメントのできる医療者の育成、がん医療の地域間差の是正、チーム医療の向上及びがん患者に対するよりよい治療に寄与することを目的として実施した。

開催回数 : 年4回
主催 : 日本臨床腫瘍学会/ブリストル・マイヤーズ スクイブ(株)/小野薬品工業(株)
会期 : ①2025年6月7日(土) ②2025年9月28日(日) ③2025年8月30日(土) ④2025年11月16日(日)
会場 : WEB開催
対象者 : 医師・薬剤師・看護師
募集方法 : 当会ホームページ、チラシ等
参加料 : 無料
参加者数 : ①41名 ②36名 ③37名 ④34名

2025年度 事業報告(案)

自 2025年1月1日至 2025年12月31日

7) Best of ASCO 2025 in Japan (WEB)

ASCO(米国臨床腫瘍学会)年次総会で発表された世界の最新の臨床腫瘍学及びがん治療に関する情報を、国内のがん薬物療法のエキスパートが論評し、参加者を交え討議する教育プログラムであり、本プログラムを通じ、日本の医療技術の向上とともに、がん患者に対するより高度な薬物治療の実践に寄与することを目的として実施した。

開催回数 : 年1回
主催 : 日本臨床腫瘍学会(JSMO)、米国臨床腫瘍学会(ASCO)
会期 : 2025年7月5日(土)~6日(日)
会場 : WEB開催
対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能だが主に医療従事者を想定
募集方法 : 当会ホームページ
参加料 : 会員 22,000円 非会員 39,000円
参加者数 : 483名

8) 医学生・研修医のための腫瘍内科セミナー(滋賀)

腫瘍内科医を目指す医学生・研修医を対象として、将来の腫瘍内科医を育成し、日本の医療技術の向上とともにがん医療の発展に寄与することを目的として実施した。

開催回数 : 年1回
主催 : 日本臨床腫瘍学会
会期 : 2025年7月26日(土)~27日(日)
会場 : びわ湖大津プリンスホテル
対象者 : 医学生、研修医(初期・後期)
募集方法 : 当会ホームページ、チラシ等
参加料 : 無料(セミナー参加費、宿泊費無料・交通費支給)
参加者数 : 80名

9) 第4回 ゲノム医療ことはじめ(WEB)

ゲノム医療の実用化に必要な医療従事者を対象として、遺伝子関連検査、患者・家族への伝え方、他職種との連携、意思決定支援等について必要な知識・態度・技術を習得することを目標として実施した。

開催回数 : 年1回
主催 : 日本臨床腫瘍学会
会期 : 2025年9月13日(土)
会場 : WEB開催
対象者 : EPを自施設で行わないゲノム医療連携病院及び非ゲノム医療連携病院(地域がん診療連携拠点病院、地域がん診療病院)等のゲノム医療に関わる医師及び非医師(薬剤師、検査技師、看護師、認定遺伝カウンセラー等)
募集方法 : 当会ホームページ
参加料 : 無料
参加者数 : 256名

2025年度 事業報告(案)

自 2025年1月1日至 2025年12月31日

10) 老年腫瘍学ワークショップ (WEB)

日本における老年腫瘍学教育の充実を図ることを目的とし、WGで作成した教育コンテンツをもとに、老年腫瘍学の基本、高齢者機能評価等の講義およびディスカッションを行い老年腫瘍学、高齢者のがん治療の向上のために実施した。

開催回数 : 年2回
主催 : 日本臨床腫瘍学会 (JSMO)
会期 : ①2025年11月1日(土) ②2025年12月7日(日)
会場 : WEB開催
対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能だが主に医療従事者を想定
募集方法 : 当会ホームページ
参加料 : 無料
参加者数 : ①211名 ②278名

11) Best of ESMO 2025 On Demand in Japan (WEB)

ESMO(欧州臨床腫瘍学会)年次総会で発表された世界の最新の臨床腫瘍学及びがん治療に関する注目演題を日本語でわかりやすく解説するオンラインプログラムであり、本プログラムを通じ、日本の医療技術の向上とともに、がん患者に対するより高度な薬物治療の実践に寄与することを目的として実施した。

開催回数 : 年1回
主催 : 日本臨床腫瘍学会 (JSMO)、欧州臨床腫瘍学会 (ESMO)
会期 : 2025年11月14日(金)～2026年3月22日(日)
会場 : WEB開催
対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能だが主に医療従事者を想定
募集方法 : 当会ホームページ
参加料 : 会員 13,200円 非会員 33,000円
参加者数 : 252名(2/27時点)

12) がん薬物療法専門医認定に関する事業

専門医によるがん医療の実践により、がんの治療率や生存率の向上を図るため、がん薬物療法に関する豊かな学識と臨床技能を有した医師を「がん薬物療法専門医」として認定した。

◆第21回がん薬物療法専門医資格認定試験

申請期間:2025年5月15日(木)～7月31日(木) 試験日:2025年11月15日(土)～16日(日)(予定)

◆第16回がん薬物療法専門医資格更新試験

申請期間:2025年5月15日(木)～7月31日(木) 試験日:2025年11月15日(土)(予定)

◆指導医・認定研修施設の審査

申請期間:2025年6月1日(日)～8月31日(日)

13) 第5回エキパネ道場 ～エキパネ新時代～(WEB)

がんゲノム医療に携わる人材の教育(現場で対応する医師等の知識・資質等の習得)およびがんゲノム医療の質の向上・均てん化を目的として実施した。

開催回数 : 年1回
主催 : 日本臨床腫瘍学会
会期 : 2025年11月30日(日)
会場 : WEB開催
対象者 : 参加を希望する者なら誰でも参加可能だが主に医療従事者を想定
募集方法 : 当会ホームページ
参加料 : 無料
参加者数 : 273名

14) がん薬物療法における必要な知識及びエビデンスの調査等事業

がん薬物療法の向上を促進し、がん患者に対するより良い治療に貢献することを目的として、委員会などでがん薬物療法に必要な知識の向上を図り、がん治療の実績を分析・調査し、その結果を普及・実施した。